

TOPPAN HALL

2022/23 SEASON



PATRICIA KOPATCHINSKAJA

パトリツィア・コパチンスカヤ violin

魔術師
音楽の

トッパンに、おかえりなさい!

シェーンベルク
幻想曲 Op.47

ウェーベルン

ヴァイオリンとピアノのための4つの小品 Op.7

ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ第7番 ハ短調 Op.30-2

★

フェルドマン

ヴァイオリンとピアノのための作品 (1950)

アンタイル

ヴァイオリン・ソナタ第1番 (1923)

3.23

2023 [木]

19:00 開演

全席指定 8,500円 / U-25 4,000円

発売: 12月7日(水) [会員] 12月3日(土)

主催: トッパンホール



JOONAS AHONEN
ヨーナス・アホネン piano

音楽の芸術師
パトリツィア・コパチンスカヤ
トッパンに、おかえりなさい!

作品をフラットにみつめ、常に新たな表現の可能性を追い求める“われらが時代のヴァイオリニスト”パトリツィア・コパチンスカヤ。研ぎ澄まされた感性と、時に人を食ったようなアプローチで、ヴァイオリンの面白さと音楽の可能性を伝える、まさに時代を牽引するアーティストです。

そんな彼女をわたしたちは、日本デビューリサイタルからずっとこだわりをもってご紹介してきましたが、そのコパチンスカヤ、今回もまたやってくれます。プログラムコンセプトの中心は、アメリカの作曲家ジョージ・アンタイル。彼の《ヴァイオリン・ソナタ第1番》は、1923年にパリで書かれた異色作です。この時期のパリは、のちに「狂乱の時代」と評されたように、様々なスタイルの芸術表現が、第一次世界大戦後の解放感を背景に一気に花を咲かせていました。その時期にパリで生活し、持ち前のチャレンジ精神を発揮しながら新たな表現を追求した作品のひとつが、このヴァイオリン・ソナタです。さらに、アンタイルと同時代に生を享けたシェーンベルクやウェーベルン、フェルドマンとのコントラスト……。そして意外にもアンタイルが敬い弾くことを好んだというベートーヴェンのソナタ。実に興味深い、コパチンスカヤならではのプログラム構成です。

コパチンスカヤとヨーナス・アホネンとの阿吽のやりとりから生まれる予想だにできないベートーヴェン、そして圧巻の演奏となること間違いないアンタイル。ふたりの卓越したセンスと妙技の数々に魅了されること請け合いです。

わが道を行き、どこまでも刺激的なコパチンスカヤ。今回も、ヴァイオリン表現と音楽の新たな可能性を追求する姿、そしてアホネンの才気に、ぜひ目と耳を凝らしてみてください。

JOONAS AHONEN



PATRICIA KOPATCHINSKAJA

トッパンホールWEBチケット www.toppanhall.com

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
*U-25券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222
【10:00~12:00, 13:00~17:00(土日祝休み)】へお申し込みください。

※本公演は新型コロナウイルス感染予防策として、定員を制限して販売・開催する可能性があります。

※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

※開場は開演の30分前となります。

コパチンスカヤ表面写真 ©Marco Borggreve 裏面写真 ©Alexandra Muravyeva アホネン表面写真 ©Julia Wesely 裏面写真 ©Yiannis Soulis

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分

飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分

後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

都営バス [上69][飯64][大曲]または「東五軒町」下車徒歩約3分

※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
www.toppanhall.com